

E V等の普及啓発について

平成 26 年度の取組として市内等で開催されるイベントにおいて、電気自動車等の展示・試乗会を実施した。また、E V等普及策の検討会（作業部会）を開催し、普及策を検討した。

【普及啓発活動】

日付	イベント名	内容	備考
H26. 4. 19	平成 26 年「県民の日」記念事業	展示	来場者約 3,000 人
H26. 4. 27	アースデイ伊勢 2014	展示・試乗会	
H26. 5. 3	第 21 回ヨコハマふれ愛まつり 2014	展示・試乗会	来場者約 7,000 人
H26. 5. 10	第 30 回伊勢楽市	展示・試乗会	来場者約 30,000 人
H26. 5. 11			来場者約 30,000 人
H26. 5. 27	商工会議所会員向けの電気自動車等の試乗会	試乗会	13 事業所 参加者 21 人
H26. 6. 2	神社本庁 A R C 伊勢会議「自然環境シンポジウム」	チラシ配付	配付数 120 部
H26. 6. 7	電気バス 1 万人乗車記念セレモニー	記念品の贈呈	
H26. 6. 16	高柳商店街夜店（環境の日）	パネル・チラシ配付	
H26. 6. 16	県地方自治研究センター（市長講演会）	市長より協議会の取組について説明	
H26. 7. 1	夫婦岩パラダイス急速充電器開設セレモニー	日産リーフ充電デモ展示	
H26. 7. 13	進修地区防災訓練	電源活用デモ	参加者約 250 人
H26. 7. 17	ピカチュウ電気バスへの地元製エコタイヤの寄贈式	寄贈式典	横浜ゴム(株) 三重交通(株)
H26. 8. 26	朝熊山試乗会	展示・試乗会	
H26. 9. 23	みえ交通安全・環境フェスタ	展示・試乗会	来場者約 1,000 人
H26. 11. 1	第 31 回伊勢楽市	展示・試乗会	来場者約 15,000 人
H26. 11. 2			来場者約 35,000 人
H26. 11. 2	東大淀地区防災訓練	電源活用デモ	参加者 258 人
H26. 11. 29	もったいないフェア	展示・試乗会	来場者約 2,000 人

H26. 11. 29	大湊・神社・御薊地区津波避難訓練	電源活用デモ	参加者 288 人
H26. 11. 30	エコドライブチャレンジバトル	展示・試乗会	
H26. 12. 7	お伊勢さんマラソン	日産リーフによる伴走	
H26. 12. 7	みえ環境フェア 2014	展示	来場者約 3,000 人
H26. 1. 5 ～ 2. 28	おかげさま Action! エコスタンプラリー	スタンプラリー	EV 貸出 14 件 アンケート 369 件
H27. 2. 7	佐八地区防災訓練	電源活用デモ	参加者 120 人
H27. 2. 15	市町対抗駅伝	超小型モビリティ NTN による伴走・展示	
H27. 2. 22	すてきな住まい大感謝祭	なかむら建設による EV の展示	
H27. 3. 13	伊勢かぐらばリゾート千の杜 充電器供用開始式	充電器供用開始の PR	
H27. 3. 21 ～ 3. 29	ピカチュウ電気バス導入 1 周年 記念スタンプラリー	ピカチュウとの写真撮影会・スタンプラリー	写真撮影 90 組 乗車人数約 2,000 人

■平成 26 年「県民の日」記念事業

日時：平成 26 年 4 月 19 日(土)

場所：三重県総合文化センター（津市内）

内容：協議会ブースを出展し、電気自動車（超小型モビリティ）の展示会を行った。



■アースデイ伊勢 2014

日時：平成 26 年 4 月 27 日(日)

場所：宮川ラブリバー公園（市内）

内容：市民団体が催す「アースデイ伊勢 2014」において、協議会ブースを出展し、電気自動車等の展示会を行った。



■第 21 回ヨコハマふれ愛まつり 2014

日時：平成 26 年 5 月 3 日(土)

場所：横浜ゴム株式会社三重工場（市内）

内容：協議会ブースを出展し、電気自動車の展示と試乗会を行った。

試乗会は、横浜ゴム社員の方が運転を行い、大好評だった。



■第 30 回伊勢楽市

日時：平成 26 年 5 月 10 日(土)、11 日(日)

場所：外宮参道付近（市内）

内容：「第 30 回伊勢楽市」において、電気自動車の展示と試乗会を行った。



超小型モビリティNTN
と観光戦隊イセシマン

■商工会議所会員向けの電気自動車等の試乗会

日時：平成 26 年 5 月 27 日(火)

場所：伊勢市産業支援センター（市内）

内容：伊勢商工会議所環境委員会主催により、伊勢商工会議所の会員を対象とした電気自動車等の試乗会を行った。



■神社本庁ARC伊勢会議「自然環境シンポジウム」

日時：平成26年6月2日(月)

場所：神宮会館(市内)

内容：神社本庁式年遷宮記念事業として、神社本庁ARC伊勢会議「自然環境シンポジウム」が開催され、世界の宗教者や国際機関の関係者が参加される中、「おかげさまAction!」の取組みを紹介するため、チラシを配付した。

We of local governments, universities, communities and private companies have established "the low-carbon society creation consortium by using EV/Electric Vehicle/NEV(Hybrid EV)" in order to create "the truly affluent life in line with low carbon" by introducing EV/PHV.

Based on "OKAGESAMA(Thanks) Action!", the action plan determined in March 2013, we are promoting educational activities for low carbon societies such as acceleration of the spread of EV.

Our Activities

Evs Introduced in 2013

- Series bought 2 Evs for official use. Also used for educational activities.
- Five thousand Evs for 2 purposes are sold by NTR Corporation. Specialized for low area.
- Five thousand EVs for 2 purposes are sold by NTR Corporation. Specialized for low area. See City, Governor of Commerce and Industry and Traveler Association are using them in business. Traveler association is using it.

Educational activities

- Display and demonstrate EVs in several events: such as ice eco fair, low fee market.
- See eco fair in Oct. 13, 2013
- See low fee market in May 2013, 2014

Installation of charging stations

Installed the quick charging equipment at low city hall. (Anyone can charge quickly by ¥300/80%)

See sets of quick charging equipment at low city hall. In service from April 1, 2014.

Monitor tour by small EVs

Apply now! Getting a favorable reception! See low-city webpages for the details!

Small EVs can move smoothly in narrow streets and help you to discover new walking routes.

Prevent global warming for the future of our children and earth!

low-city low carbon society creation consortium by using EV/PHV

Sponsored by: Mr. Prof. Global Warming Countermeasures Division * low City Environment Division 2014. 5-22

■ピカチュウ電気バス 1万人乗車記念セレモニー

日時：平成26年6月7日(土)

場所：内宮前バス停(市内)

内容：三重交通株式会社では、本年3月31日から大型電気バスの営業運行を開始して以来、乗車数1万人を達成したため、セレモニーが催された。1万人目のお客様には記念品が贈呈された。



H26. 6. 8 中日新聞



H26. 6. 8 読売新聞

■高柳商店街夜店(環境の日)

日時：平成26年6月16日(月)

場所：高柳商店街第2会場(市内)

内容：協議会のPR活動を行った。

また、三重県地球温暖化防止活動推進センターにご協力いただき、環境出前講座(エコライフチェック等)を行った。



■三重県地方自治研究センター定期総会記念講演会

日時：平成 26 年 6 月 16 日(月)
 場所：三重県地方自治研究センター（津市）
 内容：鈴木伊勢市長が「～神宮式年遷宮と伊勢のまちづくり～」について講演を行った際、交通分野の取組みの一つとして協議会が進める「低炭素社会の創造」に向けた取組状況についても講演を行った。

低炭素社会の創造

行動計画
 「おかげさまAction! ～住むひと、来たひと～」
 電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会



■夫婦岩パラダイス急速充電器開設セレモニーにおける展示会

日時：平成 26 年 7 月 1 日(火)
 場所：二見プラザ・二見シーパラダイス 2階駐車場（市内）
 内容：伊勢市内の観光施設として初めて急速充電器を導入し供用開始にあたり、セレモニーが催された。そのイベントに併せて、電気自動車の展示会を開催した。



H26. 7. 3 中日新聞

H26. 7. 2 伊勢新聞

■進修地区防災訓練

日時：平成 26 年 7 月 13 日（日）
 場所：進修小学校（市内）
 内容：進修地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。



■ピカチュウ電気バスへの地元製エコタイヤの寄贈

日時：平成 26 年 7 月 17 日 (木)

場所：三重交通株式会社伊勢営業所 (市内)

内容：三重交通(株)において運行されている「ピカチュウ電気バス」に対し、横浜ゴム(株)三重工場より、自工場で製造されているエコタイヤ6本が寄贈された。

環境にやさしい電気バスを運行する三重交通(株)とエコタイヤを製作する横浜ゴム(株)との協議会に参画する両者による連携が実現した。



©2015 Pokémon. ©1995-2015 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.



H26. 7. 18 中日新聞



H26. 7. 18 伊勢新聞



H26. 7. 18 毎日新聞

■小型EVの山頂試乗会 ~朝熊山の山頂で涼を感じる~

日時：平成 26 年 8 月 26 日 (火)

場所：伊勢志摩スカイライン「朝熊山山頂展望台駐車場」(市内)

協力：三重県観光開発株式会社

内容：「コムス」と「超小型モビリティNTN」の試乗体験を行った。



朝熊山の山頂で涼を感じる
~ 小型EVの山頂試乗会 ~

開催日時 平成 26 年 8 月 26 日 (火)
11:00 ~ 14:00

開催場所 朝熊山山頂展望台駐車場 (三重県伊勢市朝熊山)

参加費 無料 (どなたでもEVを体験できます。)
※試乗料金は、8月、9月にて受付中です。
※朝熊山山頂へは、朝熊山スカイラインの料金がかかります。

試乗車種
・コムス (一人乗り電気自動車)
・超小型モビリティNTN (二人乗り電気自動車)
※試乗は朝熊山山頂展望台駐車場の専用スペースにて実施いたします。

問合せ先 電気自動車等を活用した伊勢市観光社会創造協議会
事務局 伊勢市環境主産出課課長
TEL: 059-921-5246

主催：電気自動車等を活用した伊勢市観光社会創造協議会
協力：三重県観光開発株式会社

クールモビリティで涼を感じよう！
世界で伊勢だけ！特別仕様の二人乗

朝熊山の山頂でドライブ体験

■中部運輸局「みえ交通安全・環境フェスタ 2014」

日時：平成 26 年 9 月 23 日(火・祝)

場所：イオン津南ショッピングセンター・サンバレー駐車場（津市）

主催：中部運輸局三重運輸支局、三重県自動車会議所等

内容：電気自動車等の展示・試乗会を行った。



■第 31 回伊勢楽市

日時：平成 26 年 11 月 1 日(土)、2 日(日)

場所：外宮前バス停横広場及び外宮参道（市内）

主催：伊勢楽市実行委員会

内容：電気自動車等の展示・試乗会を行った。

日本郵便伊勢局に導入された 2 台の EV をお披露目した



■東大淀地区防災訓練

日時：平成 26 年 11 月 2 日（日）

場所：東大淀小学校（市内）

内容：東大淀地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。



■もったいないフェア 2014

日時：平成 26 年 11 月 29 日（土）

場所：伊勢リサイクルプラザ（市内）

主催：伊勢広域環境組合リサイクルプラザ運営委員会

内容：電気自動車等の展示・試乗会



■大湊・神社・御薊地区合同防災訓練

日時：平成 26 年 11 月 29 日（土）

場所：イオンタウン伊勢ララパーク店駐車場（市内）

内容：大湊・神社・御薊地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。



■エコドライブチャレンジバトル

日時：平成 26 年 11 月 30 日（日）

場所：松和自動車学校（松阪市）

主催：日本自動車連盟（J A F）三重支部

内容：電気自動車の展示・試乗会



■2014 中日三重 お伊勢さんマラソン

日時：平成 26 年 12 月 6 日(土)、7 日(日)
 場所：三重県営陸上競技場等（市内）
 主催：お伊勢さんマラソン実行委員会
 内容：三重日産リーフがコース伴走を行った。



■みえ環境フェア 2014

日時：平成 26 年 12 月 7 日(日)
 場所：メッセウイングみえ（津市）
 主催：三重県地球温暖化防止活動推進センター
 内容：電気自動車等の展示を行った。



■おかげさま Action! エコスタンプラリー

日時：平成 27 年 1 月 5 日（月）～2 月 28 日（土）
 内容：平成 25 年度に策定した小型 EV で周る観光ドライブコースやピカチュウ電気バスを活用したスタンプラリーを行い、EV 観光を試行的に実施し、アンケートにより今後の EV 観光について検討、調査した。
 スタンプラリー期間中に伊勢市観光協会が運用するコムス 4 台と三菱自動車工業株式会社からアイミーブ 1 台を貸与いただいた無料貸出を行った。

■佐八地区防災訓練

日時：平成 27 年 2 月 7 日（土）

場所：佐八小学校（市内）

内容：佐八地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。



■「美し国市町対抗駅伝」

日時：平成 27 年 2 月 15 日（日）

場所：県庁前→県営陸上競技場（津市→伊勢市）

内容：三重テレビの報道車として超小型モビリティNTN2 台が伴走を行いゴール地点の陸上競技場の市町交流市場にてEVの展示を行った。



■「くらし住まい大感謝祭」

日時：平成 27 年 2 月 22 日（日）

場所：メッセウイングみえ（津市）

内容：住宅建築関係イベントにて、なかむら建設株式会社が環境省補助事業（グリーンプランパートナーシップ）により導入した e-NV200 の展示を行った。



■伊勢かぐらばリゾート千の杜充電器供用開始式

日時：平成 27 年 3 月 13 日（金）

場所：伊勢かぐらばリゾート千の杜（市内）

内容：市内の旅館で初の電気自動車の充電器の供用開始に伴い、給電のデモンストレーションを実施する供用開始式を催した。



H27. 3. 14 中日新聞



H27. 3. 15 伊勢新聞

■ピカチュウ電気バス 1周年記念スタンプラリー オープニングイベント

日時：平成 27 年 3 月 21 日（土）

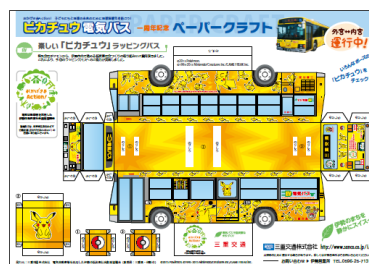
※スタンプラリーは、平成 27 年 3 月 21 日（土）～平成 27 年 3 月 29 日（日）

場所：外宮前バス停前広場（市内）

内容：電気バス導入 1周年を記念したスタンプラリーのイベント PR ピカチュウとの記念写真撮影会を行った。



©2015 Pokémon. ©1995-2015 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.



【パブリシティ】

■「EV・PHVタウンレポート（詳細版）」

一般社団法人次世代自動車振興センター

http://www.cev-pc.or.jp/event/pdf/hosei_panph_houkoku1.pdf

EV・PHVの普及に先駆的に取り組む18のEV・PHVタウン以外の取組みを実施する自治体等として、伊勢市の事例が紹介された。

■「バスマガジン」5月号

電気バス特集の中で紹介された。

■情報誌「月刊simple」6月号

三重県内の情報誌として出版されている

「simple」(株式会社ゼロ)に、伊勢

市の最近の話題として「おかげさま

Action!」の取組みが紹介された。

交通環境対策アクションプラン

中部運輸局が策定している「中部環境対策アクションプラン」の交通環境プロジェクトとして紹介される。



【バス】三重交通「ピカチュウ電気バス」の運行 (三重県伊勢市)

○伊勢市では、平成24年度からモデル事業として、電気自動車等を活用した低炭素なまちづくりに取り組んでおり、これにあわせ三重交通においては伊勢市神宮への路線バスに大型電気バスを導入。

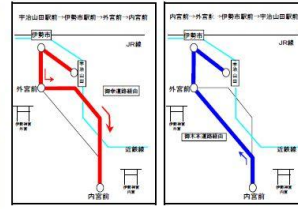


©2014 Proton, ©1999-2014 Nintendo, Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
個大型電気バス
・11mクラスの国産バス改造による通常営業運行は国内初。



観光協会等において、一人乗りEV/NTNと二人乗りEV/NTNを導入、モジュールの作成やモニターツアーの実施などに組み込み(平成25年10月～)。

外宮内宮線で運行を開始(平成26年3月～)。
・運行区間 宇治山田駅前～伊勢市駅前～外宮前～内宮前
・運行経路



子育て情報誌「きらきら」(7. 8月号)

ピカチュウ電気バスの記事を掲載

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便			
宇治山田駅前	10:02	12:12	15:00	16:32								
伊勢市駅前	10:59	12:36	15:04	16:36	11:39	12:56	15:45	17:10				
外宮前					11:46	13:06	15:59	17:21				
内宮前					10:59	12:19	15:07	16:39	11:49	13:09	15:59	17:28
宇治山田駅前	11:16	13:26	16:20	16:52	11:53	13:11	16:03	17:28				

県政だより 9月号に記事掲載 地球温暖化防止特集に掲載

■広報いせ 10月1日号に記事掲載
伊勢で取り組む環境取組として紹介



■中部広域観光推進協議会「感動十景」に記事掲載
電気自動車や電気バスで伊勢を周遊し、観光地やお休み処を回るエコスタンプラリー
ーの実施告知の記事を掲載

■環境省・グリーンプランパートナーシップ事業「事例発表会」

日時 平成 27年 2月 13日 (金)
場所 JA 共済会館 (東京)

内容 補助事業による取組事例のひとつとして、伊勢市環境課から伊勢市で取組低炭素社会創造事業「おかげさま Action!」について発表した。



【EV等普及策の検討会（作業部会）】

○検討内容

・社用車、運送業、レンタカー、（市民）へのEV・PHVの普及に向けた課題の整理の普及策（インセンティブ等）の検討

○日程

- ・第1回作業部会 平成26年11月11日 課題の整理と先行事例の検討
- ・第2回作業部会 平成26年12月17日 普及策（案）の検討
- ・第3回作業部会 平成27年2月10日 普及策（案）の作成

○メンバー

- ・日産自動車（日産自動車株式会社、東海日産株式会社、三重日産自動車販売株式会社）
- ・三菱自動車工業（三菱自動車工業株式会社、三重三菱自動車販売株式会社）
- ・トヨタ自動車（トヨタ自動車株式会社）
- ・本田技研工業（本田技研工業株式会社）
- ・三重県タクシー協会（伊勢支部（三交タクシー伊勢営業所））
- ・トヨタレンタリース三重株式会社
- ・トヨタ車体株式会社
- ・伊勢商工会議所（環境委員会、事務局）
- ・伊勢市（環境課）

○普及策（案）

- ・充電インフラ普及状況の情報発信 → マップ作成（随時更新）
- ・EV等のメリットの紹介 → 経費的メリットは検討を継続
- ・ニュースレターの発行 → 第1号は3月に発行
- ・EV等貸出モニター企画の実施 → 実施に向けて調整中
- ・住宅等への200Vコンセントの設置促進 → チラシ作成
- ・給電機能の紹介 → 防災訓練等のイベントで紹介、災害時仕組みづくりは検討継続

ニュースレター vol.01

おかげさまAction!
～住むひと、来たひと～

スバリ 電気自動車のメリットはこれだ!

- ★ 燃費がいい
- ★ 静かで振動が少ない
- ★ 充電で走る
- ★ 充電にやさしい

この人に聞いてみました

伊勢市役所に住む。毎朝通勤に車を乗り回していた。2012年9月に「アーク」購入。充電器は自宅に設置した。充電には200Vのコンセントが必要。オイル交換などのメンテナンスは自分で必要ない。充電の場所、充電の時間、充電料金は自分で確認する。メンテナンスは自分で確認する。メンテナンスは自分で確認する。

伊勢市役所に住む。毎朝通勤に車を乗り回していた。2012年9月に「アーク」購入。充電器は自宅に設置した。充電には200Vのコンセントが必要。オイル交換などのメンテナンスは自分で必要ない。充電の場所、充電の時間、充電料金は自分で確認する。メンテナンスは自分で確認する。

伊勢市役所に住む。毎朝通勤に車を乗り回していた。2012年9月に「アーク」購入。充電器は自宅に設置した。充電には200Vのコンセントが必要。オイル交換などのメンテナンスは自分で必要ない。充電の場所、充電の時間、充電料金は自分で確認する。メンテナンスは自分で確認する。

これから、電気自動車やプラグインハイブリッド車も選択肢!
～電気自動車に買い替えると、二酸化炭素排出量が1/3から1/2に～

新築するなら
**200Vコンセントも
設置ませんか?**

200Vコンセントの設置時の留意点

- ・ プレーカーの容量は20A以上、回路は専用回路としてください
- ・ 配線の太さは、直径2.6mmもしくは断面積5.5mm²以上
（20A以上の許容電流量を確保できる配線としてください）
- ・ 施工には、電気工事士の資格が必要です
- ・ カーポートの近くに設置してご利用ください

電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会
(事務局 伊勢市環境課・三重県地球温暖化対策課)

今後の普及啓発の実施予定について

○イベントにおける普及啓発

《平成 27 年度今後のイベント予定》

月	イベント名	内容
10 月	伊勢市環境フェア	展示・試乗会
11 月	伊勢楽市	展示・試乗会
12 月	お伊勢さんマラソン	伴走・展示
	みえ環境フェア 2015	展示
2 月	市町対抗駅伝	伴走・展示

※平成 27 年度は、4 月アースデイ伊勢、5 月伊勢楽市にて普及啓発を実施済み。

○ニューレターの発行

《内容》

電気自動車等のメリットや協議会の取組、実際に使用している人の声等を掲載したニューレターを発行し、電気自動車等の情報をより多くの方に発信する。

《効果》

電気自動車等に関する情報を知っていただく機会を創出し、より多くの方に電気自動車の普及・啓発を行うことができる。

《今後の予定》

自動車メーカーの協力をいただき、6 月頃に Vo. 2 を発行予定。その後も随時発行していく、イベントやHP等にて電気自動車等に関する情報を発信していく。

○ホームページによる情報の発信

《内容》

協議会の HP にてニューレターや市内充電環境の整備状況の情報を発信し、より多くの方へ協議会の取組や電気自動車等の情報を発信する。

《効果》

手軽に閲覧することのできる HP にて情報を発信することで、より多くの方へ普及・啓発することができる。

《予定》

ニューレターの新刊発行や充電器の設置状況が更新した際に HP の情報を更新していく。

○電気自動車のモニター貸出

《内容》

自動車販売メーカーの協力をいただき、協議会事務局が広報や募集の窓口を行い事業者や市民に電気自動車に気軽にモニターいただく機会を創出する。

【貸出期間】1ヶ月間

【貸出対象】個人または事業者

【募集窓口】協議会事務局

【広報】広報いせ、伊勢市役所 HP

【利用期間】各者（社）1週間程度

【その他】モニター終了後にアンケート調査を実施

《効果》

協議会事務局（行政）が広報や窓口を行うことにより、より多くの方に対して電気自動車を気軽に体験いただく機会を創出することができる。

《予定》

夏～秋頃にかけてモニター貸出を実施する。

○商工会議所環境委員会の取組

※資料6 伊勢商工会議所環境委員会の取組を参照